

児童向け教材本 県教委に2万冊

JAバンク寄贈

県内のJAバンクは25日、食と農業がテーマの小学生向け教材本2万1千冊を県教育委員会へ寄贈した。県内公立校364校の5年生に配られる。

特別支援教育用に編集された版も500冊寄せた。希望の小学校16校、特別支

援学校14校へ配布される。DVDや教員用の指導教材も届ける。

食と環境、農業へ理解を深めてもらおうと、2008年から発行を始め、毎年贈っている。教材本は米や野菜の栽培、都道府県の特産物、流通、情報技術を駆



教材本を寄贈したJA岐阜信連の櫻井宏会長(左)＝県庁

使した新しい農業を特集。児童の間での対話を促す仕組みを新たに取入れた。特別支援教育版は、イラストをメインに構成した。

この日は、県庁でJA岐阜信連の櫻井宏会長が県教委の堀貴雄教育長へ目録を手渡した。櫻井会長は「教材本を通して食と農業へ理解が深まってほしい」と期待し、堀教育長は「10年以上続く貴重な取り組みだ。農業は貴重な営みだと子どもたちに伝えていく」と語った。

(三輪真大)